

れんごう

2015. 4. 20
第 5 号 通算 201 号
日本労働組合総連合会新潟県連合会
県央地域協議会
(連合県央地協)
〒955-0852 三条市南四日町1-15-8
Tel 0256-32-6363 Fax0256-32-6490

「連合県央地協」事務所移転しました



が、連合運動を通して、地域の労働環境の改善や活性化に貢献していきます。また地域の労福協運動の拠点として、ライフサポート事業や働く若者、NPO、地域のみなさんとの連携の拡がり期待出来ます。ぜひ、連合県央地協の事務所にぜひ一度お立ち寄り下さい。

連合県央地協 Tel 0256-32-6363 (変更ありません)
三条市南四日町1-15-8 (三条勤労青少年ホーム2F)

ソレイユ三条は、若い世代のみなさんを中心とした講座(茶道、生花、英会話、中国・韓国語、料理、お菓子、ピラティス、ヒップホップ、ヨガ、テニス、太極拳など)やサークルの他、地域のみなさんとの交流の場となっています。就労支援を担当する「ワークサポート三条」や、ボランティアのみなさんが運営する喫茶コーナーなども設置されています。体育館や音楽室、和室などの貸室もありますので、構成組織のみなさんも是非利用して下さい。



4月1日(水)より、三条市の指定管理者として新潟県労働者福祉協議会が管理運営している「三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)」の2Fの1室を事務所として借用することになりました。「県央地区労働者福祉協議会」「県央ライフサポートセンター」「県央地域高齢者協議会」も同室となっています。ソレイユ三条に移転したことにより、構成組織との連携はもちろんです



加茂市、小池市長へ政策制度要請を行いました

3月16日(月)加茂市への政策制度要請を、宮口議長、中山加茂支部長、佐藤事務局長、猪股幹事の4名で行いました。

小池市長に対して、加茂市の産業や雇用状況の改善、教育課題、社会福祉の取り組み(医療、介護、子育て支援など)、そして、建替えがおこなわれる県立加茂病院の病中病後児保育や、分娩機能、緩和ケアなど充実や、医師・看護師の確保についても要望をしました。

小池市長からは「加茂市の地場産業や伝統産業の現状は厳しいが、社会福祉や雇用対策に市としても最大限の支援策を取っていく」「介護やヘルパーの充実はもちろんだが、子育て支援策に力を注ぎたい」「加茂病院の建替えは加茂市民の悲願。より充実させたい。加茂市も厳しい財政状況だが全力を尽くしたい」との説明を受けました。



2015 春季生活闘争に併せ、地域派及の要請行動を実施

< 燕 商工会議所 >

3月20日(金)燕商工会議所を海津燕支部長と佐藤事務局長で訪問し、地場産業の活性化、月例賃金や処遇、正規雇用への取り組み、年間105日産業カレンダーの改善などを申し入れました。大澤専務理事から「賃上げの必要性は、人材不足の観点からも重く受け止めている。それぞれが収益改善に取り組んでいるが相変わらず厳しい」との説明がありました。今後も共通課題について協議の機会をもっていきます。



< 巻ハローワーク >

3月20日(金)に巻ハローワークを海津燕支部長と佐藤事務局長で訪問し、加藤所長に対して、ハローワーク行政に関する労働相談の実例を説明し、採用時の契約書・労働条件通知書などの明示の徹底、雇用保険の適用逃れなどについて、指導強化を要請しました。また、地域の雇用状況の情報交換を行い、新卒者や途中退職者など、退職者に対する具体的な有効な就労支援策の実施を要請しました。



お知らせ

< アジア・アフリカ救援米 田植え >

- ・日 時 5月17日(日) 9:00~ 12:00
- ・会 場 三条市上林公民館分館(上林小学校前)・三条市栗林(田んぼ)



第86回メーデーに大勢の参加を！

《西蒲・燕地区メーデー》

〇5月1日（金）9：00～12：00

燕市吉田産業会館 2階大ホール

- ・第一部 式典（あいさつ、祝辞、メーデー宣言、東日本大震災福祉募金の取り組み、プラカード紹介、抽選会など）
- ・第二部 デモ行進

《三条地区メーデー》

〇5月1日（金）9：00～12：00

三条市総合体育館

- ・第一部 デモ行進 9：00～
- ・第二部 式典 10：15～
（あいさつ、祝辞、メーデー宣言など）
- ・第三部 アトラクション、プラカード紹介、抽選会、
- ・東日本大震災福祉募金の取り組み、献血など

《加茂地区メーデー》

〇5月1日（金）9：00～12：00

加茂市民体育館

- ・第一部 式典（あいさつ、祝辞、メーデー宣言、プラカード紹介など）
- ・第二部 アトラクション ②くじ引き 団結ガンバロー
- ・第三部 デモ行進

メーデーの始まり

8時間は労働に、8時間は眠りに、
そしてあとの8時間はわれわれの自由に

メーデーは1886年5月1日に米国の労働者が8時間労働日を求めてゼネストに立ち上がったのを起源とします。当時、米国の労働者は低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求でした。第1回国際メーデーは1890年にスタートしました。

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開催されました。しかし治安維持法の下で労働運動は弾圧され、日本が次第に戦争へのめり込む中で、1936年に起きた「2.26事件」を契機にメーデーは禁止されました。

第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再び開かれ、我が国の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしています。

連合は、5月1日を祝日にするよう求めています。



みんなでメーデーに参加し、平和や働くことについて考えようではありませんか。

「第18回統一地方選挙 県議会議員 当選御礼！ これまでの御支援、本当にありがとうございました。」

第18回統一地方選挙 新潟県議会議員選挙が4月12日（日）投開票で行われました。高倉 栄候補（燕弥彦選挙区）は無投票当選となり、藤田 博史候補（三条選挙区）は投票の結果見事当選（13,424票）となりました。これまで連合からの要請を受けての両候補への御支援、心から御礼申し上げます。お陰様で当選することができました。本当にありがとうございました。

県央地区には二人の連携できる県議会議員を得ました。県政報告会、政策研修会などを開催し、お二人がしっかりと仕事ができるよう連携して参ります。

◇高倉 栄 候補（無投票当選）



◇藤田 博史候補 当選（13,424票）



「各自治体選挙 れんごう推薦候補支援のお願い」

第18回統一地方選挙の後半選挙として、県央エリアでは、加茂市長選、加茂市議選、田上町議選、弥彦村議選の各選挙が、4月26日（日）投開票で行われます。各構成組織におかれては、お忙しい時期と存じますが、何卒、連合推薦候補への御支援をお願い致します。

〈加茂市長選挙〉

〈加茂市議選挙〉

〈田上町議員選挙〉

〈弥彦村議選挙〉

◇小池 清彦 現⑤

◇森川 豊 現②

◇ささがわ 修一 新人

◇板倉 恵一 新人

